

青年農業者としての主張を発表する「JA全国青年大会」(全国農協青年組織協議会主催)で、東海北陸地区代表として出場したJAひだ青年部高原支部の清水琢也さん(39)が飛騨市神岡町森茂(39)が最優秀賞を受賞した。JA岐阜中央会によると「県内から日本一に輝くのは20年近くなかった快挙」としている。

大会は16、17日、東京都千代田区の日比谷公会堂で開催。全国6ブロックの代表者が主張を発表した。

JAの全国青年主張大会

清水さん

(飛騨市神岡町)

最優秀賞



最優秀賞に輝いた清水琢也さん(右)
東京都千代田区、日比谷公会堂

清水さんは過疎化が進む同市山之村地区でUターンで実家の農業を継いだ経験を披露。地元「たくさんの自慢と誇りがある」と気付き、地区に向けた産業は農業だと主張した。冬場の寒干し大根と夏採りホウレンソウを組み合わせた周年雇用体制の夢を語り、「地元を愛する気持ち을大切に、農業を魅力ある地域産業に発展させていこう」と訴えた。